私たち

第五小学校の顔をデザインしよう!!

景観教育プログラムの流れ

ステップ①

講義

（11/15 体育館にて
8:50～9:15）

学校の顔である
「正門」が街並み
に与える印象に
ついて学ぼう！

ステップ②

**ワーク
ショップ**

（11/15 各教室にて
9:20～10:25）

みんなで
正門のイメージ
を考えよう！

ステップ③

案の発表・投票

（12/7 体育館にて
8:50～9:35）

グループ案を説明
してみよう！そして
みんなで投票して
選ぼう！

平成29年11月15日（水）

ステップ①

講義

（体育館にて 8:50～9:15）

学校の顔である「正門」が街並みに与える印象について学ぼう！

今回の先生

小林　茂雄　先生

（東京都市大学建築学科教授）

『照明』・『落書き』・『路上観察』等をテーマに、空間を豊かにする研究をされている先生です。

授業のひとコマ

「正門」は学校を外から見た人に対して、学校のイメージを決めるものであり、長い期間同じデザインのまま使用されるものです。

また、入学・卒業の時の記念撮影の定番スポットでもあります。

５小の正門は石などの自然素材を使用する予定ですが、自然素材は人間に対して温かみを与える心理効果があります・・・

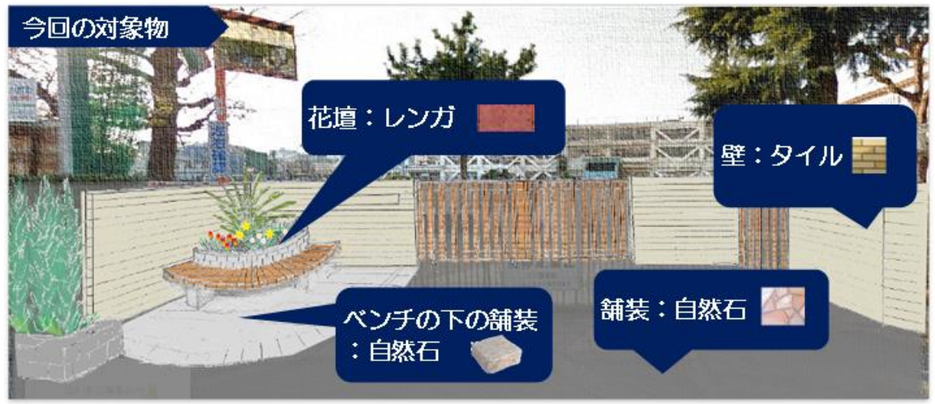
平成 29 年 11 月 15 日（水）

ステップ②

ワークショップ
（各教室にて 9:20～10:25）
みんなで
正門のイメージ
を考えよう！

その1：ブレーンストーミングでアイデアを出し合おう！

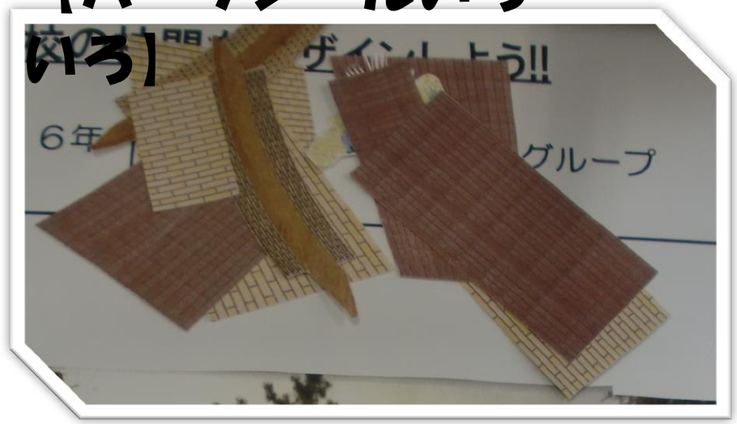
1クラスあたり5グループに分かれて、『よいと思う正門ってどんな正門？』というテーマでブレーンストーミング（意見出し）を行いました。



その２：グループでイメージ図を作成しよう！

壁・舗装・ベンチの下の舗装・花壇のレンガについて、各３種類のパーツシールから１つずつ選んで、組み合わせを考えてイメージ図を作成しました。

【パーツシールいろいろ】



その3：発表用シートを記入しよう！

① グループでイメージした正門について（ブレーンストーミングでの結果をふまえて記入
② ②それぞれのパーツの選択の理由

授業のひとコマ（イメージ図の作成）

【実際の素材サンプル】

平成 29 年 12 月 7 日（木）

ステップ③

案の発表・投票

（12/7 体育館にて
8:50～9:35）

グループ案を説明
してみよう！そして
みんなで投票して
選ぼう！

その1：グループ案をみんなに説明してみよう！

体育館にて5年生と6年生のみなさんに集合してもらいました。
6年生は、作成した校門のイメージ案について、

☆どのような門をイメージしたのか
☆なぜそのパーツを選び組み合わせたのか

について、グループごとに発表しました。

その2：一番よいと思う案にみんなで投票しよう！

グループの発表を聞いて、一番よいと思う案に1人1票投票しました。
15 グループのうち、全く同じ組み合わせとなったのは2つのグループだけでした！
投票には5年生・6年生の他、先生方・小林教授・市職員も参加し、大いに盛り上がりました！

改修前

5小の校門のデザインイメージが決定しました！！

授業全体のまとめ

投票の結果、黄色調の明るいイメージに決定しました！
小林教授から授業のまとめとして、ご講評をいただきました。
6年生のみなさんの発表がとても素晴らしく、感心されていました。
イメージ案を決めた理由については、大学生とほぼ同じレベルの意見がたくさんあったとのことです。ちょっと勉強したら、みんなも建築のデザイナーになれる！と太鼓判を押されました！

授業のひとコマ（まとめ）

景観学校教育は今年度で３回目を迎えました。

景観学習を通して、子どもたちのまちの見方が変わり、『景観』を意識するきっかけとなればと考えています。

立川市では、今後も子どもたちへの景観教育を継続していきます！